

# 東京都北区告示第 300 号

東京都北区「財政事情」の作成及び公表に関する条例  
(昭和23年3月東京都北区条例第3号)に基づき、令和  
4年10月1日から令和5年3月31日までの本区の財政事  
情を次のとおり公表する。

令和5年5月1日

東京都北区長 山田加奈子



## 目次

はじめに.....	1頁
1 令和5年度当初予算の概況.....	1頁
2 令和4年度予算の概況.....	5頁
3 令和4年度補正予算(下半期).....	6頁
4 令和4年度歳入歳出予算の執行状況.....	11頁
5 区民の負担の状況.....	14頁
6 区の財産.....	14頁
7 特別区債の状況.....	14頁
8 一時借入金.....	15頁
むすび.....	15頁

# はじめに

今回の公表対象は、地方自治法第243条の3第1項及び東京都北区「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年3月東京都北区条例第3号）に基づき作成された令和4年10月1日から令和5年3月31日までの本区の財政状況です。

はじめに、令和5年度当初予算の概況についてお知らせします。

## 1 令和5年度当初予算の概況

令和5年3月に発表された政府の月例経済報告では、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されるとしています。しかし、依然として続く物価高や米欧の金融システム不安など、世界経済の先行きは極めて不透明であり、今後の地方財政への影響が懸念される所です。

令和5年度予算編成では、引き続き、物価高への対応はもとより、山積する課題の解決に取り組むとともに、区民福祉や区民サービスの向上に寄与する事業を中心に、新規事業の構築やレベルアップを図るなど、限られた資源を各分野に効果的かつ効率的に配分し、新たな時代への扉を開き、未来を見据えた次代に繋げるための積極的予算としています。

「子育てするなら北区が一番」をより確かなものにする取組では、新たな北区の子育て家庭への支援として、北区の区立小・中学校における、学校給食費の完全無償化を実現します。また、妊婦や低年齢期の子育て家庭への伴走型の相談支援と経済的支援を行うほか、低所得の妊婦に対して、妊娠を確認する初回受診料を助成し、確実な受診を促します。さらに、在宅の子育て家庭の支援を充実するため、ショートステイ事業を拡充するとともに、安心ママパパヘルパー事業について、対象年齢と産後におけるベビーシッターの利用時間を大幅に拡大します。加えて、子ども医療費助成事業を高校生等の通院医療費まで拡充します。学校改築事業では、令和6年4月の開校に向けて、（仮称）都の北学園の開校準備を進めます。また、十条小学校のがけ地対策のための施工検討を実施するほか、堀船中学校に続き、新たに赤羽台西小学校の改築に向けて設計に着手します。リノベーション事業では、引き続き滝野川第四小学校、谷端小学校の工事を進めるほか、新たに豊川小学校の設計に加え、王子第五小学校の検討調査に着手します。

「長生きするなら北区が一番」の実現では、健康づくりの支援として、がん検診ごとに異なっていた勧奨方法を共通化し、対象者に受診可能な検診を効果的に周知することにより、受診者数の拡大を図ります。また、带状疱疹ワクチンの接種に対する助成を新たに開始するほか、口腔機能維持向上健診の対象者については、現在、85歳を年齢上限としている制限を撤廃します。高齢者福祉の分野では、全高齢者実態把握調査の結果を踏まえ、高齢者あんしんセンターを対象とした現場支援を継続するほか、介護予防の取組として、見守りが必要な高齢者への新たな支援や地域課題解決に向けたモデル事業を実施します。

「地震・風水害に強い安全・安心なまちづくりに全力」の取組では、水害対策として、大規模水害避難行動支援計画の策定を踏まえ、要配慮者利用施設を対象とした、避難確保計画を作成します。また、水害時の浸水区域で自力移動が困難な方など、優先度の高い避難行動要支援者を対象とした、個別避難計画を2か年かけて、順次作成します。

未来を見据え、次代に繋げるための取組では、脱炭素社会の実現に向けて、滝野川地区で開始したプラスチックの資源回収を、王子地区・赤羽地区にも拡大して、区内全域で実施します。また、各家庭の環境活動を促進するため、家庭用生ごみ処理機等の購入助成を新たに開始するほか、区民との協働による音無親水公園の花壇の整備など、花やみどりのあるまちづくりを進めます。行政のデジタル化やDXへの対応では、新たに町会・自治会内でのコミュニケーションのデジタル化の支援や高齢者を対象としたデジタルデバインド対策を実施します。多様性社会の推進に当たっては、昨年より開始したパートナーシップ宣誓制度について、東京都と連携協定を締結し、利用者の利便性向上と、更なる普及啓発に努めます。また、区役所庁舎内の一部の男性の個室トイレに、サンタリーボックスを新たに設置するほか、「男女共同参画行動計画」や「多文化共生指針」の改定に向けて、意識・意向調査を実施します。

北区の新たな魅力や価値を創出する施策の展開では、赤羽駅西口、赤羽台のまちづくりとして、UR都市機構との連携協定に基づいた、旧赤羽台東小学校周辺のまちづくりが、大きく動き出します。高台へのバリアフリールートの確保や自転車駐車場の整備のほか、ゲートウェイ広場などにより、新しい赤羽の顔を形成します。赤羽駅東口周辺は、先行する第一地区の市街地再開発事業のほか、第二、第三地区を含めた周辺エリアのまちづくり計画を2か年かけて策定します。十条駅周辺においては、令和6年11月の市街地再開発ビルの竣工に向けて、地域の新たなにぎわいを創出する公益施設の整備を進めます。田端駅周辺においては、駅から高台を繋ぐエレベーターの設置工事を、令和6年度中の供用開始に向けて実施します。新庁舎建設においては、新たに新庁舎整備担当部長及び担当課長を設置し、基本設計に着手します。魅力ある公園づくりでは、区民の皆さまの要望を踏まえ、新たに公園の特設ウェブサイトを構築します。

文化施策では、名誉区民のドナルド・キーン氏が遺された約7千冊の蔵書を整理・調査するプロジェクトを、一般財団法人ドナルド・キーン記念財団、東洋大学と連携して引き続き取り組みます。産業振興の分野では、23区初となる区内事業者のSDGs認証制度を新たに導入します。観光・シティプロモーションの分野では、渋沢翁がもてなしの場として活用した茶室「無心庵」を飛鳥山公園内の旧渋沢庭園エリアに再興するための影響検討調査を実施します。さらに、トップアスリートのまち・北区を推進する取組においても、北区スポーツ大使でもある、日テレ・東京ヴェルディベレーザとの連携・PR事業を区内学校や関連施設等で実施します。

物価高騰への対策としては、福祉タクシー券の支給月額や公衆浴場への燃料費補助の増額を行います。また、売上高・売上総利益額が減少している中小企業への融資あっせん制度を継続します。

#### ◎令和5年度財政規模

会計区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	対前年度 増減率
一般会計	千円 197,851,000	千円 162,203,000	千円 35,648,000	% 22.0
国民健康保険事業会計	39,821,906	37,107,665	2,714,241	7.3
介護保険会計	33,178,923	32,496,405	682,518	2.1
後期高齢者医療会計	9,878,122	9,465,484	412,638	4.4
合計	280,729,951	241,272,554	39,457,397	16.4

◎一般会計当初予算  
(歳入)

款	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較	構成比	対前年度 増減率
	千円	千円	千円	%	%
1 特別区税	34,125,000	31,447,000	2,678,000	17.2	8.5
2 地方譲与税	477,000	482,000	△5,000	0.2	△1.0
3 利子割交付金	156,000	71,000	85,000	0.1	119.7
4 配当割交付金	590,000	560,000	30,000	0.3	5.4
5 株式等譲渡所得割 交付金	521,000	560,000	△39,000	0.3	△7.0
6 地方消費税交付金	8,811,000	7,518,000	1,293,000	4.4	17.2
7 環境性能割交付金	133,000	114,000	19,000	0.1	16.7
8 地方特例交付金	277,000	286,000	△9,000	0.1	△3.1
9 特別区交付金	58,000,000	55,900,000	2,100,000	29.3	3.8
10 交通安全対策 特別交付金	26,000	28,000	△2,000	0.0	△7.1
11 ゴルフ場利用税 交付金	11,000	12,000	△1,000	0.0	△8.3
12 分担金及び負担金	1,961,357	1,973,423	△12,066	1.0	△0.6
13 使用料及び手数料	3,127,610	3,123,631	3,979	1.6	0.1
14 国庫支出金	34,161,749	29,883,563	4,278,186	17.3	14.3
15 都支出金	13,438,340	11,451,620	1,986,720	6.8	17.3
16 財産収入	336,463	217,915	118,548	0.2	54.4
17 寄付金	10,001	1	10,000	0.0	著増
18 繰入金	30,263,636	9,282,944	20,980,692	15.3	226.0
19 繰越金	1,800,000	1,800,000	0	0.9	0.0
20 諸収入	4,271,844	3,802,903	468,941	2.2	12.3
21 特別区債	5,353,000	3,689,000	1,664,000	2.7	45.1
歳入合計	197,851,000	162,203,000	35,648,000	100.0	22.0

(歳出)

款	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較	構成比	対前年度 増減率
	千円	千円	千円	%	%
1 議会費	804,241	763,857	40,384	0.4	5.3
2 総務費	16,687,315	19,034,852	△ 2,347,537	8.4	△ 12.3
3 福祉費	89,748,882	88,205,239	1,543,643	45.4	1.8
4 衛生費	6,786,697	5,698,529	1,088,168	3.4	19.1
5 環境費	7,354,002	6,154,698	1,199,304	3.7	19.5
6 産業経済費	3,011,023	2,984,327	26,696	1.5	0.9
7 土木費	21,726,273	12,811,107	8,915,166	11.0	69.6
8 教育費	26,166,320	19,271,342	6,894,978	13.2	35.8
9 公債費	3,247,209	3,212,594	34,615	1.7	1.1
10 諸支出金	22,019,038	3,766,455	18,252,583	11.1	484.6
11 予備費	300,000	300,000	0	0.2	0.0
歳出合計	197,851,000	162,203,000	35,648,000	100.0	22.0

## 2 令和4年度予算の概況

令和4年度は、引き続き感染症対策を講じつつ、休止としていた事業を原則再開するとともに、区民福祉や区民サービスの向上に寄与する事業を中心に、新規事業の構築やレベルアップを図るなど、限られた資源を各分野に重点的に配分しました。

「新型コロナウイルス感染症対策やSDGsの取組」として、感染症対策では、医療提供体制及びPCR検査体制の確保、必要なサービスの提供に努めている民間福祉事業所や医療機関等に、区独自の支援を講じました。環境問題への対応では、区が事業者として脱炭素に取り組むため、新たに庁舎の電力に再生可能エネルギーを導入したほか、「北区役所ゼロカーボン実行計画」を策定しました。

デジタル化の推進では、新たにAIチャットボットを導入し、区民サービスの向上を図るほか、北とぴあの施設利用料などの窓口払いにキャッシュレス決済を導入しました。

「地震・風水害に強い安全・安心なまちづくりに全力」の取組では、荒川氾濫など大規模水害を想定し、自力での避難が困難な方を支援するための「大規模水害避難行動支援計画」を策定しました。

「長生きするなら北区が一番」の実現では、全高齢者実態把握調査の調査結果をもとに地域分析を行い、高齢者あんしんセンターと連携して、地域の状況に合わせたフォローアップ事業を開始しました。

「子育てするなら北区が一番」をより確かなものにする取組では、令和8年度の児童相談所等複合施設の開設を目指し、基本・実施設計に着手しました。

また、令和4年度は、感染症や物価高への対応や施策の推進を図るため、7回の補正を行いました。

5月補正では、子育て世帯生活支援特別給付金事業費の計上を行いました。6月補正では、新型コロナウイルスワクチン接種関係費の計上などを行いました。9月補正では、物価高騰対策や小学校の学校施設整備費の増額などを行いました。10月補正では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費の計上を行いました。11月補正では、学習教材等購入支援事業費の計上などを行いました。12月補正では、出産・子育て応援事業費の計上などを行いました。2月補正では、新型コロナウイルスワクチン接種関係費の増額などを行いました。

### ◎令和4年度最終予算額

会 計 区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計(最終予算額)
	千円	千円	千円
一 般 会 計	162,203,000	20,701,909	182,904,909
国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	37,107,665	682,530	37,790,195
介 護 保 険 会 計	32,496,405	1,823,241	34,319,646
後 期 高 齢 者 医 療 会 計	9,465,484	308,640	9,774,124
合 計	241,272,554	23,516,320	264,788,874

今回はこれらの補正予算のうち、9月の第3回定例会（10月可決分のみ）、11月の第4回定例会、12月の第3回臨時会、2月の第1回定例会で議決された補正予算のあらましをお知らせします。なお、補正予算の議決は、第3回定例会が10月7日、第4回定例会が12月5日、第3回臨時会が12月26日、第1回定例会が3月3日です。

### 3 令和4年度補正予算（下半期）

#### 1 一般会計（主要事業）

##### （1）補正予算第4号（10月）

○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費 2,578,165千円

##### （2）補正予算第5号（11月）

○DX推進事業費（増額） 17,987千円

○庁舎管理費（増額） 33,361千円

○区民センター管理費（増額） 40,859千円

○ふれあい館管理費（増額） 2,888千円

○斎場管理費（増額） 728千円

○障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援給付金事業費（増額） 5,912千円

○子どもの未来応援事業費（増額） 3,960千円

○ベビーシッター利用支援事業費（増額） 38,000千円

○子育て世帯生活支援特別給付金事業費（増額） 280,586千円

○民間保育所運営支援事業費（増額） 44,017千円

○子どもセンター等運営費（増額） 3,000千円

○留守家庭児童対策費（増額） 27,079千円

○放課後子ども総合プラン事業費（増額） 17,184千円

○介護老人福祉施設事業費（減額） △5,589千円

○新型コロナウイルス対策費（増額） 148,485千円

○学習教材等購入支援事業費 412,000千円

##### （3）補正予算第6号（12月）

○出産・子育て応援事業費 331,948千円

○区内店舗キャッシュレス決済促進事業費（増額） 322,000千円

##### （4）補正予算第7号（2月）

○新型コロナウイルスワクチン接種関係費（増額） 607,779千円

○学校諸料金等（小学校・中学校）（増額） 114,524千円

○私立幼稚園幼児教育振興費（増額） 58,000千円

○施設建設・まちづくり・学校改築等基金積立金（増額） 9,942,149千円

○区内店舗キャッシュレス決済促進事業費（減額） △222,000千円

○都市計画街路新設費（減額） △222,218千円

○十条駅西口市街地再開発促進事業費（減額） △925,460千円

○各種事業費補正（増額分及び減額分を相殺） △2,439,878千円

(5) 補正予算第4号(10月)・5号(11月)・6号(12月)・7号(2月)の概要  
(歳入)

款	前期までの 予算額	補正予算額 (第4号)10月	補正予算額 (第5号)11月	補正予算額 (第6号)12月	補正予算額 (第7号)2月	予算額計	構成比
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 特別区税	31,447,000	0	0	0	1,217,000	32,664,000	17.9
2 地方譲与税	482,000	0	0	0	0	482,000	0.3
3 利子割交付金	71,000	0	0	0	37,000	108,000	0.1
4 配当割交付金	560,000	0	0	0	0	560,000	0.3
5 株式等譲渡所得割 交付金	560,000	0	0	0	0	560,000	0.3
6 地方消費税交付金	7,518,000	0	0	0	740,000	8,258,000	4.5
7 環境性能割交付金	114,000	0	0	0	0	114,000	0.1
8 地方特例交付金	286,000	0	0	0	17,115	303,115	0.2
9 特別区交付金	55,900,000	0	0	0	1,100,000	57,000,000	31.2
10 交通安全対策 特別交付金	28,000	0	0	0	0	28,000	0.0
11 ゴルフ場利用税 交付金	12,000	0	0	0	0	12,000	0.0
12 分担金及び負担金	1,973,423	0	0	0	△ 75,613	1,897,810	1.0
13 使用料及び手数料	3,123,631	0	0	0	△ 3,583	3,120,048	1.7
14 国庫支出金	34,602,802	2,578,165	90,277	237,781	△ 681,310	36,827,715	20.1
15 都支出金	13,205,542	0	649,853	47,083	1,558,831	15,461,309	8.4
16 財産収入	217,915	0	0	0	6,254,289	6,472,204	3.5
17 寄付金	23,819	0	0	0	13,226	37,045	0.0
18 繰入金	10,036,771	0	334,122	369,084	△ 3,430,330	7,309,647	4.0
19 繰越金	4,193,834	0	0	0	0	4,193,834	2.3
20 諸収入	3,822,365	0	0	0	22,817	3,845,182	2.1
21 特別区債	3,689,000	0	0	0	△ 38,000	3,651,000	2.0
歳入合計	171,867,102	2,578,165	1,074,252	653,948	6,731,442	182,904,909	100.0



## (歳出)

款	前期までの 予算額	補正予算額 (第4号) 10月	補正予算額 (第5号) 11月	補正予算額 (第6号) 12月	補正予算額 (第7号) 2月	予算額計	構成比
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 議会費	763,857	0	0	0	0	763,857	0.4
2 総務費	19,036,704	0	95,823	0	△ 377,782	18,754,745	10.3
3 福祉費	91,037,862	2,578,165	417,944	0	△ 1,465,842	92,568,129	50.6
4 衛生費	10,534,066	0	148,485	331,948	533,173	11,547,672	6.3
5 環境費	6,172,676	0	0	0	△ 50,649	6,122,027	3.3
6 産業経済費	3,665,540	0	0	322,000	△ 349,577	3,637,963	2.0
7 土木費	12,922,107	0	0	0	△ 1,530,548	11,391,559	6.2
8 教育費	20,455,241	0	412,000	0	△ 114,535	20,752,706	11.3
9 公債費	3,212,594	0	0	0	0	3,212,594	1.8
10 諸支出金	3,766,455	0	0	0	10,087,202	13,853,657	7.6
11 予備費	300,000	0	0	0	0	300,000	0.2
歳出合計	171,867,102	2,578,165	1,074,252	653,948	6,731,442	182,904,909	100.0

(6) 繰越明許費

令和4年度から5年度に繰り越して使用できるものと定めた事業及び限度額は下表のとおりです。

款	事業名	限度額
総務費		千円 41,864
	庁舎営繕	32,149
	備蓄物資購入	8,323
	大規模水害避難対策	1,392
衛生費		1,744,006
	新型コロナウイルスワクチン接種関係	1,461,506
	出産・子育て応援事業	282,500
土木費		227,060
	幹線区道新設・拡幅整備事業	41,000
	橋梁維持補修工事	171,320
	王子駅周辺まちづくり推進事業	14,740
教育費		63,000
	私立幼稚園幼児教育振興	58,000
	私立認定こども園補助事業	5,000

## 2 特別会計（主要事業）

### （1）補正予算（2月）

#### ◎国民健康保険事業会計（補正予算第2号）

○一般会計繰出金（増額）	922,518千円
○保険給付費等交付金償還金（増額）	263,783千円
○一般被保険者医療給付費（減額）	△99,260千円

#### ◎介護保険会計（補正予算第2号）

○一般会計繰出金（増額）	42,104千円
○介護予防訪問型サービス費（減額）	△70,318千円
○介護予防通所型サービス費（減額）	△70,729千円

#### ◎後期高齢者医療会計（補正予算第2号）

○広域連合分賦金（増額）	20,462千円
--------------	----------

### （2）補正予算（2月）の概要

会計区分	前期までの 予算額	補正予算額 2月	予算額計
国民健康保険事業会計	千円 37,115,274	千円 674,921	千円 37,790,195
介護保険会計	34,470,221	△150,575	34,319,646
後期高齢者医療会計	9,771,384	2,740	9,774,124

## 4 令和4年度歳入歳出予算の執行状況

令和4年度における収支の状況は、下表のとおりです。

(収 入)

(令和5年3月31日現在)

会 計 区 分	予 算 現 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差引過△不足額 (B - A)	収 入 率 (B/A×100)
一 般 会 計	千円 187,441,159	千円 177,154,307	千円 △ 10,286,852	% 94.5
国民健康保険事業会計	37,790,195	34,225,219	△ 3,564,976	90.6
介 護 保 険 会 計	34,319,646	33,439,528	△ 880,118	97.4
後期高齢者医療会計	9,774,124	9,409,444	△ 364,680	96.3

(支 出)

(令和5年3月31日現在)

会 計 区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 算 残 額 (A - B)	執 行 率 (B/A×100)
一 般 会 計	千円 187,441,159	千円 157,599,941	千円 29,841,218	% 84.1
国民健康保険事業会計	37,790,195	32,969,609	4,820,586	87.2
介 護 保 険 会 計	34,319,646	29,938,481	4,381,165	87.2
後期高齢者医療会計	9,774,124	9,418,024	356,100	96.4

※収入、支出ともに、「予算現額(A)」欄の金額には、令和3年度からの繰越額が含まれています。一般会計には繰越明許費等45億3,625万円が含まれています。

※「収入済額(B)」欄と「支出済額(B)」欄の金額は令和5年3月31日現在のもので、出納整理期間(令和5年4月1日～5月31日)の金額は含まれません。そのため、最終的な決算額とは異なります。

◎一般会計収支状況（款別）

（収 入）

（令和5年3月31日現在）

款	予算現額 (A)	収入済額 (B)	差引過△不足額 (B-A)	収 入 率 (B/A×100)
	千円	千円	千円	%
1 特 別 区 税	32,664,000	30,275,296	△ 2,388,704	92.7
2 地 方 譲 与 税	482,000	491,573	9,573	102.0
3 利 子 割 交 付 金	108,000	105,168	△ 2,832	97.4
4 配 当 割 交 付 金	560,000	560,428	428	100.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	560,000	431,320	△ 128,680	77.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	8,258,000	8,565,175	307,175	103.7
7 環 境 性 能 割 交 付 金	114,000	124,070	10,070	108.8
8 地 方 特 例 交 付 金	303,115	303,115	0	100.0
9 特 別 区 交 付 金	57,000,000	58,374,507	1,374,507	102.4
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	28,000	26,456	△ 1,544	94.5
11 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,000	10,719	△ 1,281	89.3
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,897,810	1,734,454	△ 163,356	91.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	3,120,048	2,904,156	△ 215,892	93.1
14 国 庫 支 出 金	40,545,048	37,779,109	△ 2,765,939	93.2
15 都 支 出 金	15,953,984	13,540,739	△ 2,413,245	84.9
16 財 産 収 入	6,472,204	6,473,482	1,278	100.0
17 寄 付 金	37,045	37,852	807	102.2
18 繰 入 金	7,309,647	5,841,844	△ 1,467,803	79.9
19 繰 越 金	4,520,076	4,520,076	0	100.0
20 諸 収 入	3,845,182	3,542,568	△ 302,614	92.1
21 特 別 区 債	3,651,000	1,512,200	△ 2,138,800	41.4
収 入 合 計	187,441,159	177,154,307	△ 10,286,852	94.5

※予算現額(A)には令和3年度からの繰越明許費等45億3,625万円が含まれています。

※端数処理により、合計等が一致しない場合があります。

(支 出)

(令和5年3月31日現在)

款	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A×100)
	千円	千円	千円	%
1 議 会 費	763,857	740,651	23,206	97.0
2 総 務 費	18,773,734	14,831,206	3,942,528	79.0
3 福 祉 費	95,413,369	87,694,757	7,718,612	91.9
4 衛 生 費	13,113,973	8,221,936	4,892,037	62.7
5 環 境 費	6,122,027	5,370,082	751,945	87.7
6 産 業 経 済 費	3,647,702	3,386,295	261,407	92.8
7 土 木 費	11,555,502	6,372,991	5,182,511	55.2
8 教 育 費	20,768,857	14,018,206	6,750,651	67.5
9 公 債 費	3,212,594	3,110,219	102,375	96.8
10 諸 支 出 金	13,853,657	13,853,597	60	100.0
11 予 備 費	215,887	0	215,887	0.0
支 出 合 計	187,441,159	157,599,941	29,841,218	84.1

※予算現額(A)には令和3年度からの繰越明許費等45億3,625万円が含まれています。

※端数処理により、合計等が一致しない場合があります。

## 5 区民の負担の状況

令和5年3月31日現在の特別区民税（現年課税分）の調定額は、約301億6,647万円です。これを区民1人あたり及び1世帯あたりにしますと下記のようになります。

1人あたり	84,935円
1世帯あたり	147,627円

令和5年4月1日現在の住民基本台帳人口と世帯数

総人口	355,170人
世帯数	204,342世帯

## 6 区 の 財 産

区民の皆さまが利用する公園、学校、保育園、図書館、区民センターなどの土地、建物や有価証券など区の財産は下表のとおりです。

（令和5年3月31日現在）

種 別	数 量
土 地	1,192,885m <sup>2</sup>
建 物	717,698m <sup>2</sup>
権 利 等	1,646m <sup>2</sup>
株 券 等	108株
出資による権利	12件

## 7 特別区債の状況

学校の改築や区民センターなどの施設建設、公園の用地取得などは一時に多額の費用を必要とします。これらの施設は、区民の皆さまが長期にわたって利用するものです。そこで、毎年度の財政負担をならし、その費用を将来の区民の皆さまにも負担していただくという考えのもと、国や民間からの資金を長期に借り入れることがあります。これを「特別区債」といいます。

特別区債の現在高は、下表のとおりです。

令和3年度末 現在高 (A)	令和4年度 発行見込額 (B)	令和4年度償還見込額			令和4年度末 現在高見込額 (A+B-C)
		元金(C)	利子	計	
千円 28,849,467	千円 3,651,000	千円 3,005,875	千円 104,256	千円 3,110,131	千円 29,494,592

## 8 一 時 借 入 金

区の事業を行う際に、一時的に収入と支出のバランスがくずれ、区の現金が不足することがあります。この場合、年度内に返済することを条件に、金融機関などから短期的に現金を借り入れて、事業を執行していきます。これを「一時借入金」といいますが、今期は借入を行う必要がありませんでした。

## む す び

以上、令和5年度当初予算の概況と令和4年度下半期における本区の財政状況について、ご説明しました。

令和5年度における区政をとりまく財政状況を見回すと、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されています。

しかし、依然として続く物価高や米欧の金融システム不安など、世界経済の先行きは極めて不透明であり、今後の地方財政への影響が懸念されるところです。

こうした状況を踏まえつつ、今後とも効率的な行財政運営を基本に健全財政を維持し、施策の充実に努めてまいります。

区民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。